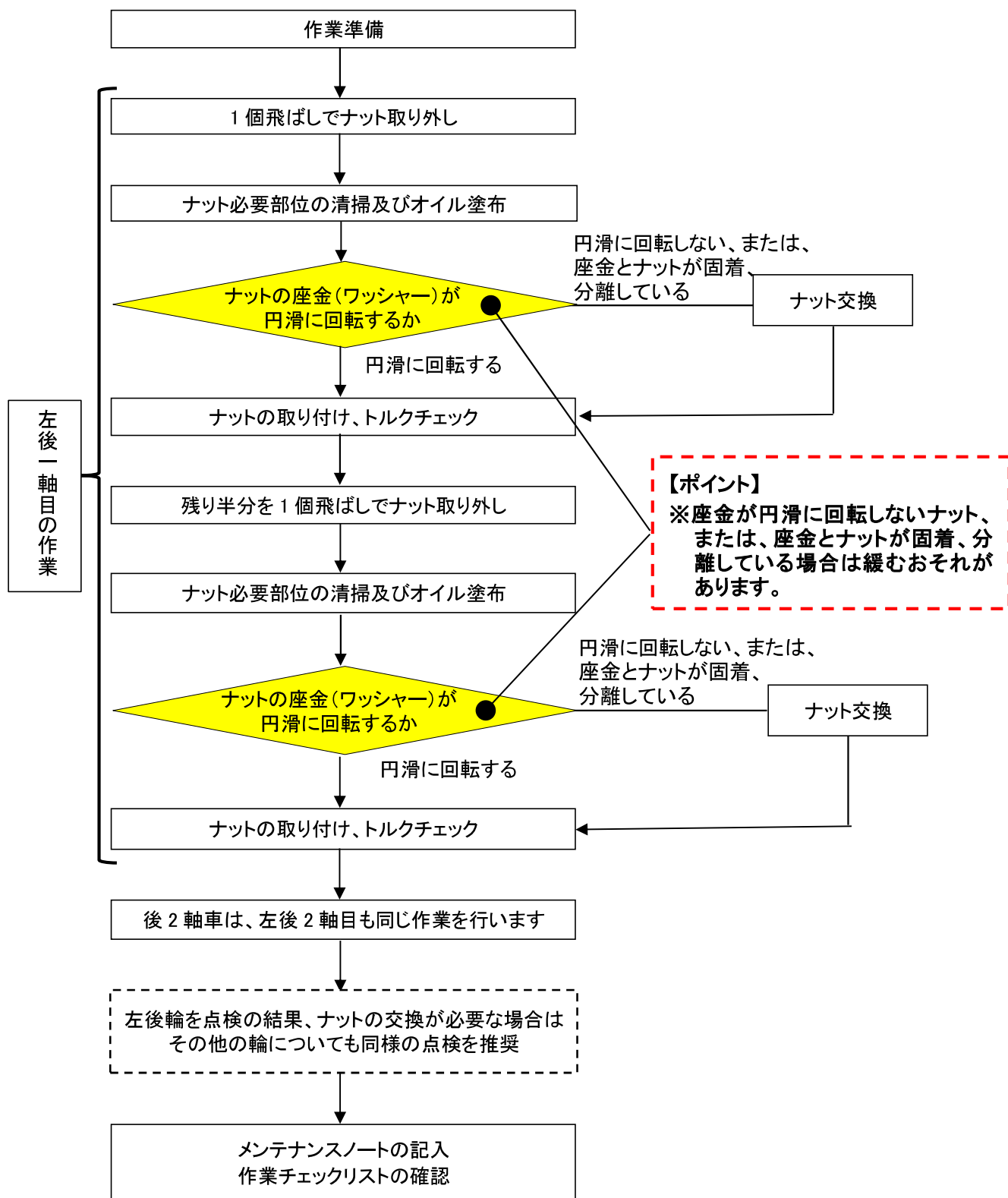


「大型車のホイール・ナットの緊急点検」
作業実施要領書

2022 年 10 月

いすゞ自動車(株)
日野自動車(株)
三菱ふそうトラック・バス(株)
UDトラックス(株)

1. 作業フロー



2. 部品・工具

2-1 使用工具

・ご用意していただくもの

No.	名称	備考
①	一般工具	33mmボックスレンチ、インパクトまたは、タイヤ取り外し車載工具
②	トルクレンチ	550～600 N・m
③	ウェス、ワイヤブラシ	
④	潤滑剤	エンジンオイルなど、お車の取扱説明書に記載されている油脂

2-2.交換部品

No.	部品名称	数量	写真	備考
①	ホイール・ナット	1		

3. 作業要領

3-1 作業準備

- ・車両を平坦な場所に止め、ギヤ位置をニュートラルにしてパーキングブレーキを作動させます。
- ・エンジンを停止(キーを OFF)します。
- ・輪止めを掛け車両が動かないよう固定します。
- ・周囲の安全を確認します。

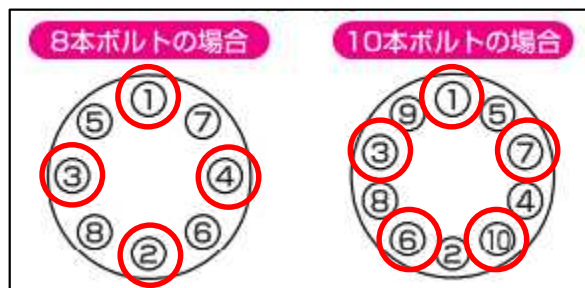
※車両はジャッキアップせず、左後 1 軸目のホイール・ナットを半分ずつ取り外して作業を行います。

3-2 ホイール・ナット取り外し



- ・1 個飛ばしてホイール・ナットを半分取り外します。

☒チェック



3-3 必要部位の清掃及びオイル塗布



- ・ホイール・ナットの当たり面、ホイール・ボルト、ナットのネジ山の錆びやゴミ、泥などをウェスやワイヤブラシで取り除きます。

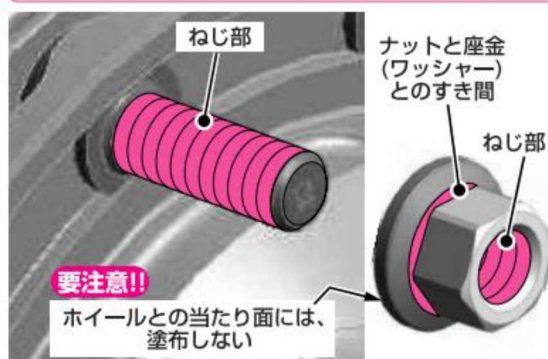
☒チェック



潤滑剤を薄く塗布



エンジンオイルなどの塗布部位



・ホイール・ボルトとナットのネジ部、ホイール・ナットと座金(ワッシャー)とのすき間にエンジンオイルなどの潤滑剤を薄く塗布します。

☑チェック

・ナットを回し座金のすき間全体にオイルをなじませます。

・はみ出た潤滑剤は拭き取ります。

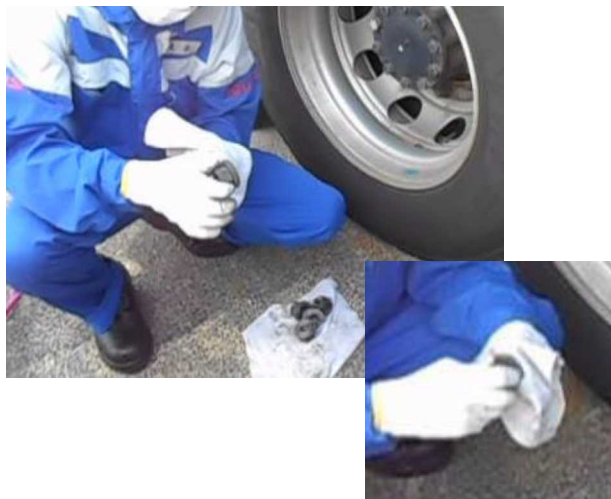
※ホイールと座金(ワッシャー)との当たり面には、エンジンオイルなどの潤滑剤を塗布しないでください。ホイールのナット当たり面の摩耗や緩みの原因となります。

※潤滑剤は、お車の取扱説明書に記載されている油脂を使用してください。

【注意】

二硫化モリブデン入りのオイルやグリースなど記載以外の潤滑剤は、使用しないでください。過大な締め付けとなり、ボルトが伸びたり、折損するなどの原因となります。

3-4 ホイール・ナットの点検



【点検方法】

合わせた状態



【点検 NG 例】

円滑に回転しない



座金とナットの固着



座金とナットが分離



- ・ホイール・ナットと座金(ワッシャー)とのすき間に潤滑剤を塗布した状態でホイール・ナットの座金(ワッシャー)が円滑に回転するか点検します。

☑チェック必

※座金(ワッシャー)が円滑に回転しない場合は交換します。



- ・座金(ワッシャー)とナットを合わせた状態で回転させて円滑に回転するか。

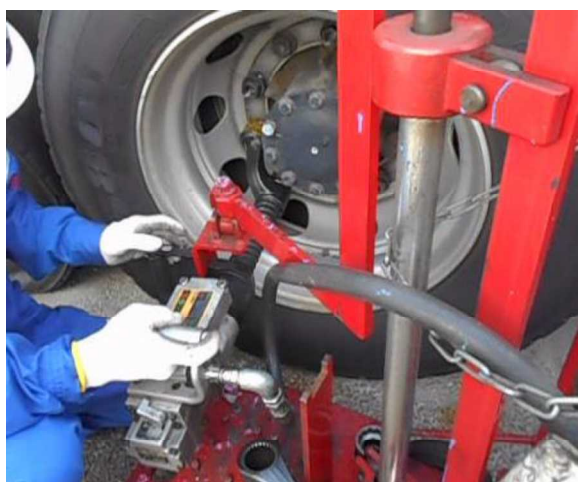
【注意】

ホイール・ナットを清掃し、ワッシャーとナットの隙間に潤滑剤を塗布し、よくなじませてから点検を行います。清掃、潤滑剤の塗布を行わないと、正しい点検結果が得られません。

- ・ホイール・ナットと座金(ワッシャー)とのすき間に潤滑剤を塗布した状態で、座金(ワッシャー)が円滑に回転しない場合や、座金とナットが固着、分離している場合は、ホイール・ナットを交換します。

☑チェック必

3-5 ホイール・ナットの取り付け、トルクチェック

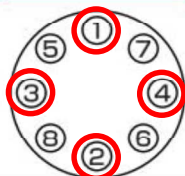


ホイールナット締付け要領

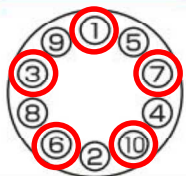
締付けトルク：550～600N・m
{55～60kgf・m}



8本ボルトの場合

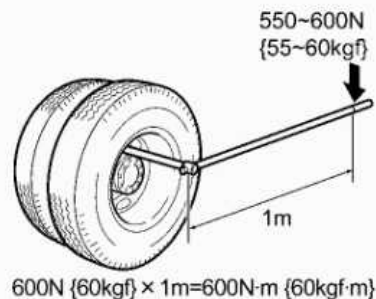


10本ボルトの場合



・緩めたナットを座金(ワッシャー)がホイールに当たる
まで手で締めます。 ☑チェック

・ホイールに当たったところから工具を使用し、締付
けます。



・最後にトルクレンチを使用して規定のトルクで締付
けます。 ☑チェック

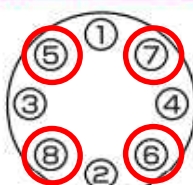
※勢いをつけて締めるなどすると過締付けとなり、ボ
ルトが伸びたり、ホイールのナット当たり面を傷め
たりします。

【注意】

必ず、トルクレンチを用いて、規定のトルクで締付け
てください。

・残り半分のホイール・ナットも 3-2～3-5 と同様に作
業を行います。 ☑チェック

8本ボルトの場合



10本ボルトの場合



・後 2 軸車は、左後 2 軸目も同じ作業を行います。

☑チェック

※左後輪を点検の結果、ナットの交換が必要な場合
はその他の輪についても同様の点検を推奨し
ます。

・作業は以上で終了です。

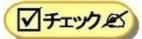
4. メンテナンスノート記入

- メンテナンスノートの「臨時整備（定期整備以外）および分解整備の実施記録」欄に『「大型車のホイール・ナットの緊急点検」実施済み』と記載し、実施年月日、走行距離、実施者名、住所を記入します。



5. 作業チェックリスト記入

- 「作業チェックリスト」にチェック欄以外の未記入箇所を記入します。



以上

「大型車のホイール・ナットの緊急点検」 作業チェックリスト

作業日： 年 月 日	車台番号：	走行距離：
会社名：	営業所名：	作業者氏名：

No.	部位	確認項目	確認内容	チェック
3-2	ホイール・ナット	取り外し	ホイール・ナットを半分ずつ取り外しましたか？ 	☐
3-3	ホイール・ナット ホイール・ボルト	清掃	ホイール・ナットの当たり面、ホイール・ボルト、ナットの錆びやゴミ、泥などを清掃しましたか？	☐
3-3	ホイール・ナット	給油	ホイール・ボルトとナットのネジ部、ホイール・ナットと座金(ワッシャー)とのすき間にエンジンオイルなどの潤滑剤を薄く塗布しましたか？	☐
3-4	ホイール・ナット	点検	ナットの座金(ワッシャー)が円滑に回転するか点検しましたか？	☐
3-4	ホイール・ナット	回転	円滑に回転しないナットはありましたか？ 合計： 個	☐
3-5	ホイール・ナット	取り付け	ホイール・ナットの座金がホイールに当たるまで手で締めましたか？	☐
3-5	ホイール・ナット	トルク	全てのホイール・ナットを規定のトルクで締付けましたか？ 規定トルク:550～600 N・m 本数： 本	☐
3-5	ホイール・ナット	作業	残り半分のホイール・ナットも 3-2～3-5 と同様に作業を行いましたか？ 	☐
3-5	ホイール・ナット	作業	後 2 軸車は、左後 2 軸目も同じ作業を行いましたか？ ※後 1 軸車はチェック不要	☐
4	メンテナンス ノート	記入内容	必要事項の記入忘れはありませんか？ 『「大型車のホイール・ナットの緊急点検」実施済み』	☐
5	作業 チェックリスト	記入内容	必要事項の記入忘れはありませんか？	☐